



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 ステラケミファ株式会社
 コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦

TEL 06-4707-1512

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	8,222	15.5	884	4.3	841	11.6	479	2.7
2020年3月期第1四半期	9,733	4.0	847	10.8	754	26.7	466	19.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 233百万円 (45.7%) 2020年3月期第1四半期 430百万円 (16.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	37.27	
2020年3月期第1四半期	36.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	51,775	34,403	65.2	2,633.81
2020年3月期	53,216	34,729	64.0	2,635.50

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 33,748百万円 2020年3月期 34,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.00		23.00	45.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		22.00		23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,300	1.3	1,900	21.1	1,950	15.5	1,400	27.2	108.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	13,213,248 株	2020年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	399,667 株	2020年3月期	299,667 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	12,868,526 株	2020年3月期1Q	12,912,981 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大によって緊急事態宣言が発令され、社会経済活動の自粛や制限がされた影響により極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後は経済活動が再開されつつあるものの、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第1四半期連結累計期間の業績におきましては、2019年7月に適用された韓国向け輸出管理の運用の見直しなどを背景に半導体液晶部門の輸出販売が減少したことにより、売上高は82億22百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

利益面におきましては、高純度薬品事業では、主要原材料の無水フッ酸価格が、中国市場の需給等の影響において前年同期に比べ低下したものの、売上高減少の影響により減益となりました。一方、メディカル事業では、がん治療法であるホウ素中性子捕捉療法（BNCT）用ホウ素薬剤が、切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌を効能・効果として製造販売承認を取得し、薬価基準に掲載されたことにより販売を開始し売上高を計上するとともに、経費の節減に努めたことにより販売費及び一般管理費が減少し、営業損失が縮小しました。その結果、営業利益は8億84百万円（同4.3%増）、経常利益は8億41百万円（同11.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億79百万円（同2.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9億27百万円（3.3%）減少し、273億34百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が8億37百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5億14百万円（2.1%）減少し、244億40百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が4億20百万円、無形固定資産が54百万円、投資その他の資産が38百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、総資産は517億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億41百万円減少しました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億40百万円（1.5%）減少し、92億87百万円となりました。主な要因は、未払金が3億14百万円、設備関係支払手形が2億68百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9億74百万円（10.8%）減少し、80億84百万円となりました。主な要因は、長期借入金が5億24百万円、役員退職慰労引当金が5億55百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、173億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億15百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は344億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億26百万円減少しました。主な要因は、自己株式が2億66百万円増加し、為替換算調整勘定が2億9百万円減少したことなどによります。

この結果、自己資本比率は65.2%（前連結会計年度末は64.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,591	12,753
受取手形及び売掛金	8,137	8,703
商品及び製品	2,438	2,056
仕掛品	1,591	1,592
原材料及び貯蔵品	1,465	1,459
その他	1,054	786
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	28,261	27,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,673	6,586
機械装置及び運搬具（純額）	5,327	5,390
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	3,365	2,991
リース資産	149	134
その他（純額）	1,811	1,803
有形固定資産合計	22,794	22,374
無形固定資産		
その他	655	600
無形固定資産合計	655	600
投資その他の資産		
その他	1,505	1,466
投資その他の資産合計	1,505	1,466
固定資産合計	24,955	24,440
資産合計	53,216	51,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,128	2,184
短期借入金	1,920	1,950
1年内返済予定の長期借入金	2,316	2,226
未払法人税等	102	395
賞与引当金	368	189
役員賞与引当金	54	6
その他	2,537	2,335
流動負債合計	9,427	9,287
固定負債		
長期借入金	6,755	6,230
退職給付に係る負債	898	914
役員退職慰労引当金	586	30
株式給付引当金	50	57
資産除去債務	560	552
その他	207	299
固定負債合計	9,059	8,084
負債合計	18,487	17,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	7,152	7,152
利益剰余金	22,344	22,525
自己株式	△495	△761
株主資本合計	33,832	33,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	28
繰延ヘッジ損益	8	14
為替換算調整勘定	168	△40
その他の包括利益累計額合計	201	2
新株予約権	34	40
非支配株主持分	661	613
純資産合計	34,729	34,403
負債純資産合計	53,216	51,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	9,733	8,222
売上原価	7,746	6,297
売上総利益	1,986	1,924
販売費及び一般管理費	1,139	1,040
営業利益	847	884
営業外収益		
デリバティブ評価益	—	2
持分法による投資利益	15	—
補助金収入	—	11
その他	26	23
営業外収益合計	42	37
営業外費用		
支払利息	10	10
為替差損	82	9
持分法による投資損失	—	56
デリバティブ評価損	29	—
その他	13	3
営業外費用合計	135	80
経常利益	754	841
特別利益		
固定資産売却益	15	6
特別利益合計	15	6
特別損失		
固定資産廃棄損	50	0
特別損失合計	50	0
税金等調整前四半期純利益	719	848
法人税等	359	405
四半期純利益	359	442
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△107	△36
親会社株主に帰属する四半期純利益	466	479

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	359	442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	4
繰延ヘッジ損益	△47	5
為替換算調整勘定	66	△188
持分法適用会社に対する持分相当額	37	△31
その他の包括利益合計	70	△209
四半期包括利益	430	233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527	280
非支配株主に係る四半期包括利益	△96	△47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,575	1,120	—	9,696	37	9,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	831	—	831	57	888
計	8,575	1,951	—	10,527	94	10,621
セグメント利益又は損失(△)	955	166	△282	839	6	845

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	839
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	847

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,040	1,023	109	8,174	48	8,222
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	676	—	676	56	733
計	7,040	1,700	109	8,850	104	8,955
セグメント利益又は損失(△)	864	130	△115	879	5	884

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	879
「その他」の区分の利益	5
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	884

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。